



居がい・行（生）きがい・行（活）かせがいのある学校

令和7年度スクールプラン
行田市立見沼中学校

学校の使命

「人柄を磨き、学問を修め
身体を鍛える」

3つの保障

「安心・安全(顕彰)」「人権」「学力」

行田市教育行政重点施策

- 1 確かな学力と生きる力を
はぐくむ学校教育の推進
- 2 安全で快適な教育環境整備
の推進
- 3 子どもの健全育成と心の教育
の推進
- 4 魅力ある生涯学習とスポー
ツ・レクリエーションの推進
- 5 歴史と文化を生かした教育
の推進
- 6 人権を尊重した教育の推進

校訓 自分に問う 《知性 誠実 健康》

「視野広く自ら学ぶ生徒」

- 主体的で対話的な深い学びと学
習意欲を育む授業改善の推進
- 自己の生き方、在り方を探求す
る道徳の実施
- 「生きる力」を育てる学年
学級経営の推進
- 自らの生き方を考え、主体的に進
路選択できる進路指導・キャリア
教育の充実

「誠実で心豊かな生徒」

- 生徒相互の人間関係を育み、一人
一人の存在感を高める特別活動の推進
- 好ましい人間関係を育てる積
極的な生徒指導の推進
- 自己実現を支援する教育相談
活動・特別支援教育の推進
- 自他の人権を尊重し、「認め合
い」の心を育む人権教育の推進

「健康で実行力のある生徒」

- 健康的な生活を送るための基
礎を培う健康教育の推進
- 生涯にわたって運動に親し
むための体力向上策の推進
- 安心・安全、清潔な環境
づくり
- 「家庭・地域との連携」地域と
共にある学校づくりの推進

目指す教職員像

子供の力を最大限伸ばす教師
「難しいことを易しく 易しいことを深く
深いことを面白い」
絶えず研究と修養に勤しみ、教師としての指導力や使命感
そして、人権感覚を磨き続けます。

研究主題「主体的・対話的で深い学び」による授業改善

「わかった」「できた」の感動体験（ICT 活用）

「試行錯誤型」授業への転換（子供が考える時間の確保）

知性 ～確かな学力に関すること～

- 「うきしろスタンダード」の徹底
- 考え、議論する道徳の推進
- 9年間の学びと育ちの連続性を意識した小
中一貫教育の推進
- 家庭学習(マイマイ学習)の深化
- 「よむよむタイム」の充実（読解力向上）
- 話し合い・学び合い（学級会・各教科）

誠実 ～豊かな心に関すること～

- 四季を通して花と緑に囲まれ挨拶と歌声の響く学校づくり
- 「朝読書」の習慣化と図書館の利用促進
- 「もくもく清掃」の実践
- 主体的な人権学習の取組
(差別・偏見の根絶)※ 学力向上学級の実施
- 埼玉の子供 70 万人体験活動(全校体験学
習、職場体験学習、学校ファーム)の取組
- いじめの根絶、いじめ見逃しゼロ、学校生活アンケート活用
- さわやか相談員、スクールカウンセラー他関係機関連携

健康 ～健康教育と体力に関すること～

- 「立腰」教育と規律ある態度の育成
- 食物アレルギー対応及び歯と口の健康診断結果分析と活
用
- 清掃指導の徹底（「もくもく清掃」）
- 交通安全と安全指導の徹底
- 体力向上策の推進、体育授業と体育的諸
活動の充実（体育祭、全校体験学習、部活動等）

スローガン 輝く瞳 光る汗 感動いっぱい見沼中 + 自問

※説明①背景の写真は、本校のシンボルツリー「(通称)見沼桜」
②左上の写真は、生徒玄関近くに設置されている銅像「明日への飛翔」